



自由ヶ丘区長の
美濃部 脩之さん
(五貫島)

昔はタマネギ畑とキャベツ畑でした
私は、昭和39年に市外からこの自由ヶ丘区に引っ越してきました。当時、市営四軒屋団地から富士南中学校まで、一面タマネギ畑とキャベツ畑でした。北側に見える建物は富士南中学校だけで、家で寝ていても富士山が大きく見えました。近くには、水がわいているところもあつたんですよ。
第二次世界大戦当時、ここは陸軍の飛行場だったそうです。その跡地は、碁盤の目のように整備されて田畑となり、昭和45年ごろから家が建ち始めました。
そのころ、富士駅からこのあたりに来るまで、家は数軒あるだけで周りには街灯すらなく、まるで陸の孤島のようにでした。富士駅でタクシーに乗り、運転手に「自由ヶ丘まで」と行き先を告げると嫌がられ、中にはバス停「宮島角」のあたりでおろされてしまった人もいたようです。こんな話があるほど、昔は何もなかったんです。当時から知らない人々には、想像もつかない話だと思えます。今は工場や家が建ち並び、昔と随分変わってしまいましたね。

こちら編集室

特集の取材に同行しました。1本のヒノキを育てるには、日々の手入れが欠かせず、45年以上の長い歳月が必要だそうです。インタビューの中で印象に残ったのが「木を育てる仕事をしていると、時に周りのものが急ぎ過ぎているように思える」という言葉でした。編集室に異動してもうすぐ1年になる私。周囲のスピードに追いつこうと焦りが募ってしまうことも…。けれど、木を育てていくようにじっくりと、自分ができることを行って、毎日を大切に歩んでいけたらと感じました。(YU)

人口 243,712人 (前月比+72)
男 121,023人 (+13)
女 122,689人 (+59)
世帯 88,241世帯 (+56) 2月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) FAX0545-51-1456

